

信州大学医学部附属病院に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
薬剤部における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年3月12日

**「妊娠と薬外来における授乳と薬に関するカウンセリングが母親の母乳育児選択に与える影響」に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4671
研究課題名	妊娠と薬外来における授乳と薬に関するカウンセリングが母親の母乳育児選択に与える影響
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 薬剤部
研究責任者(職名)	信州大学医学部附属病院 (副薬剤部長 山折 大)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2024年12月31日
研究の意義、目的	授乳中の薬剤使用に関するカウンセリングがその後の母乳育児選択に与える影響を明らかにすることを目的とした研究で、本研究により、より多くの母親が正しい授乳と薬に関する知識をもって母乳育児を選択できるようになると考えられます。
対象となる患者さん	2014年4月から2019年12月までの期間で当院妊娠と薬外来にて薬剤師による授乳中の薬剤使用に関するカウンセリングを受けた方およびそのお子さん
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、健診時における母乳育児状況、健診時の乳児所見など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、薬剤変更の有無、授乳方法と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 信州大学医学部附属病院薬剤部 薬剤主任 小澤 秀介 電話:0263-37-3013

**診療記録(カルテ情報)や検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。**

**当院外へ患者様を直接特定できる個人情報が与えることはありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。